



2015年10月期
第2四半期決算説明会資料
2015年6月8日

取締役副社長執行役員 営業統括本部長

レンタル事業部長: 金本哲男

取締役専務執行役員 経理部長: 卯辰伸人

目次



1.2015年10月期 第2四半期連結業績

2.2015年10月期 業績予想

3.今後の展開

目次



1.2015年10月期 第2四半期連結業績

2.2015年10月期 業績予想

3.今後の展開

ハイライト(2014年11月1日～2015年4月30日)



売上高 683億07百万円

営業利益 106億52百万円

経常利益 106億55百万円

四半期純利益 65億28百万円

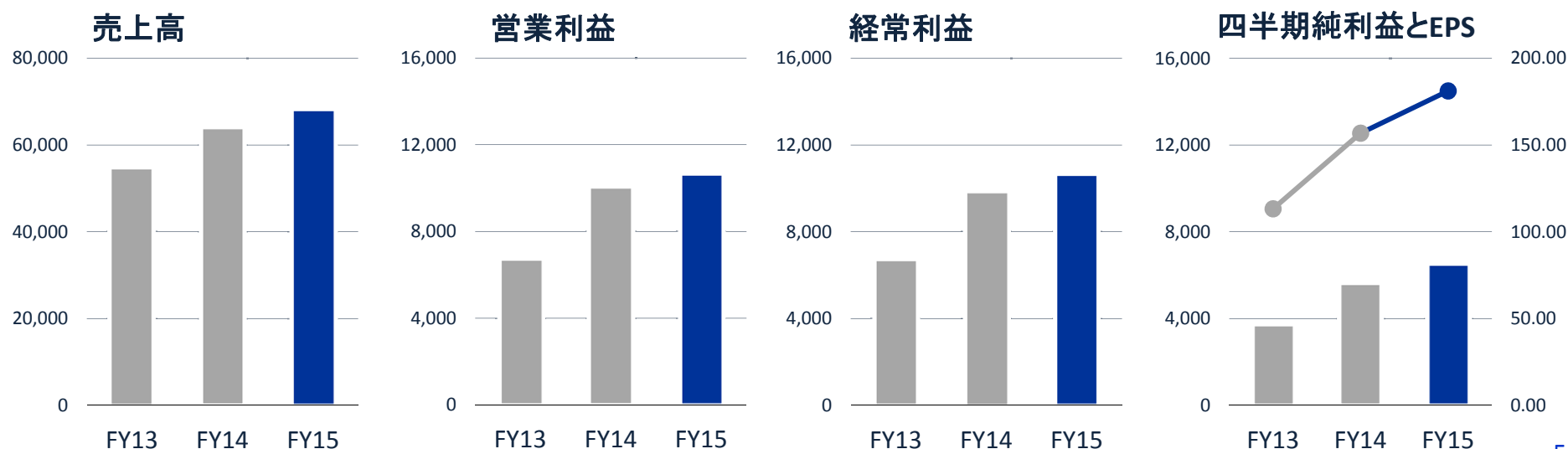
ハイライト(2014年11月1日～2015年4月30日)



売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに 6期連続の増収増益

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	EPS
2015年10月期 第2四半期実績	68,307	10,652	10,655	6,528	¥ 181.14
前年同期比	6.4%	5.8%	8.1%	15.5%	—
2014年10月期 第2四半期実績	64,212	10,072	9,860	5,651	¥ 156.82
前年同期比	17.3%	49.2%	46.9%	52.1%	—

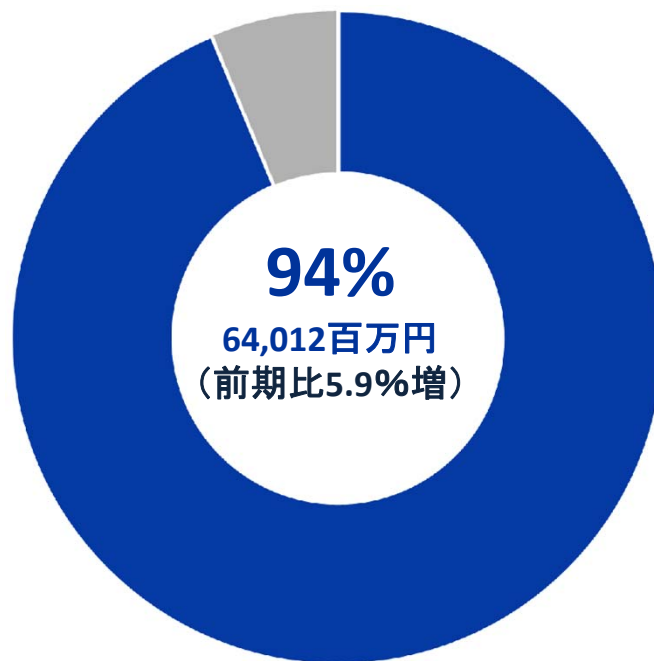


セグメント別実績



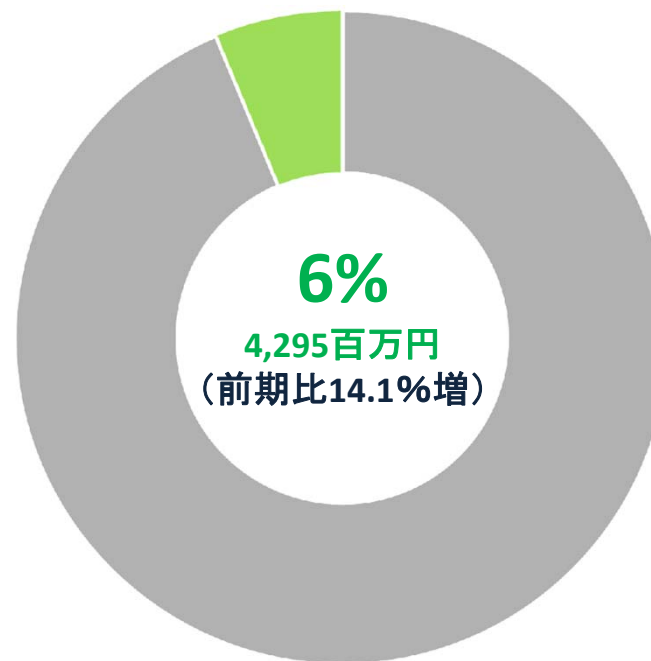
セグメント別の売上比率は好調に推移している建設関連事業が94%、その他の事業が6%

建設関連事業



その他事業

(鉄鋼関連事業・情報通信関連事業など)



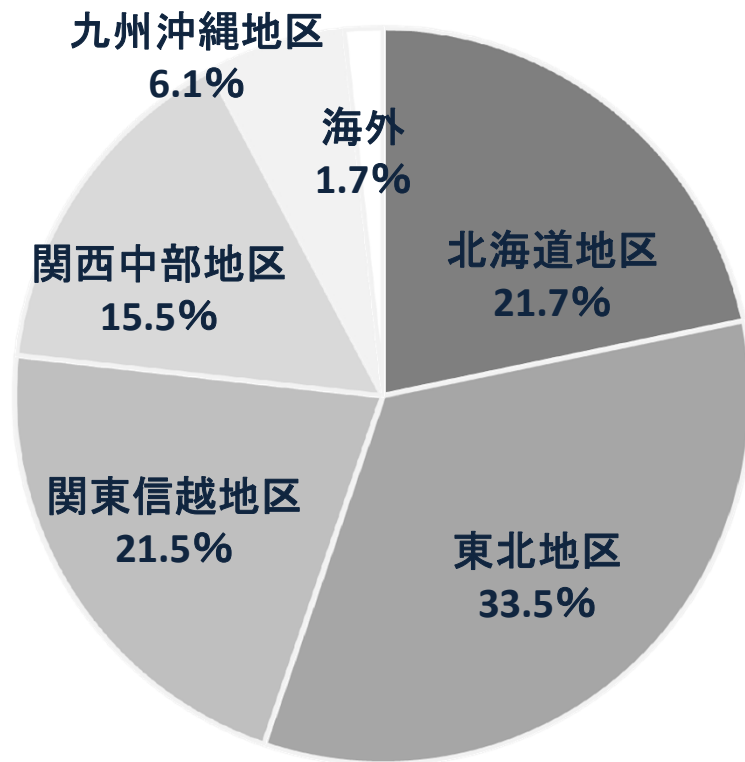
売上高68,307百万円(前期比6.4%増)

建設関連事業：地域別レンタル売上高占有率

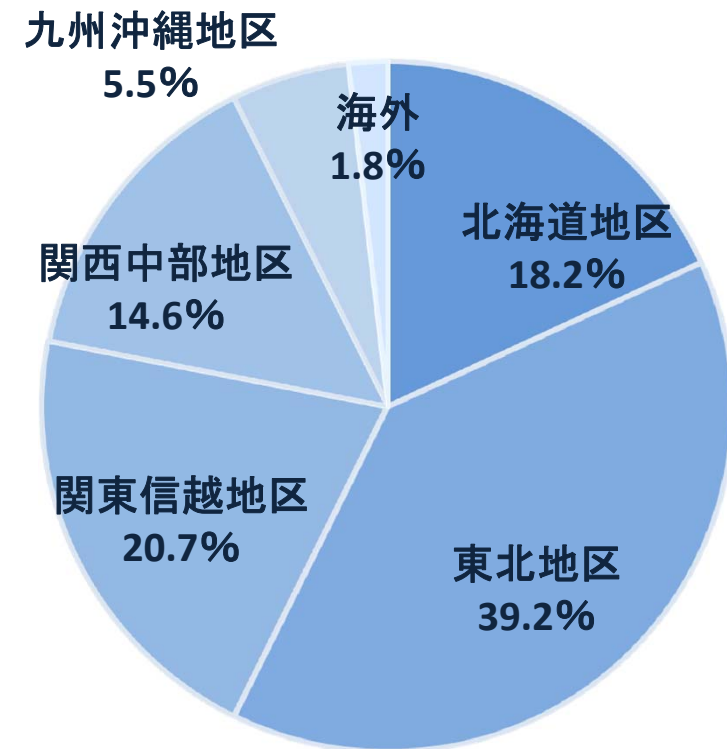


本復興工事の始まった東北地区の占有率が全体の約4割
前期比5.7%増加し39.2%

FY2014_2Q



FY2015_2Q



貸借対照表(資産の部)



(単位:百万円)

	FY2014_4Q	FY2015_2Q	増減
流動資産	74,080	79,221	5,141
現金及び預金	31,650	35,362	3,712
その他の流動資産	42,430	43,859	1,429
固定資産	114,411	122,479	8,068
有形固定資産	106,341	113,710	7,369
レンタル用資産	150,727	161,333	10,606
減価償却累計額	△85,083	△89,354	△4,271
レンタル用資産(純額)	65,644	71,979	6,334
その他の有形固定資産	40,697	41,731	1,034
無形固定資産	266	255	△11
投資その他の資産	7,804	8,513	709
投資有価証券	6,286	6,974	688
その他投資その他の資産	1,518	1,539	21
資産 合計	188,491	201,700	13,209

貸借対照表(負債・純資産の部)



(単位:百万円)

	FY2014_4Q	FY2015_2Q	増減
負債の部			
流動負債	60,655	63,807	3,152
未払金	16,460	18,096	1,635
その他の流動負債	44,195	45,711	1,516
固定負債	62,322	65,831	3,509
長期未払金	37,853	42,973	5,120
その他の固定負債	24,469	22,858	△1,611
負債合計	122,978	129,638	6,660
純資産の部			
株主資本合計	61,373	67,180	5,807
その他有価証券評価差額金	1,977	2,445	468
為替換算調整勘定	14	35	21
少数株主持分	2,147	2,400	253
純資産合計	65,513	72,062	6,548
負債・純資産合計	188,491	201,700	13,209

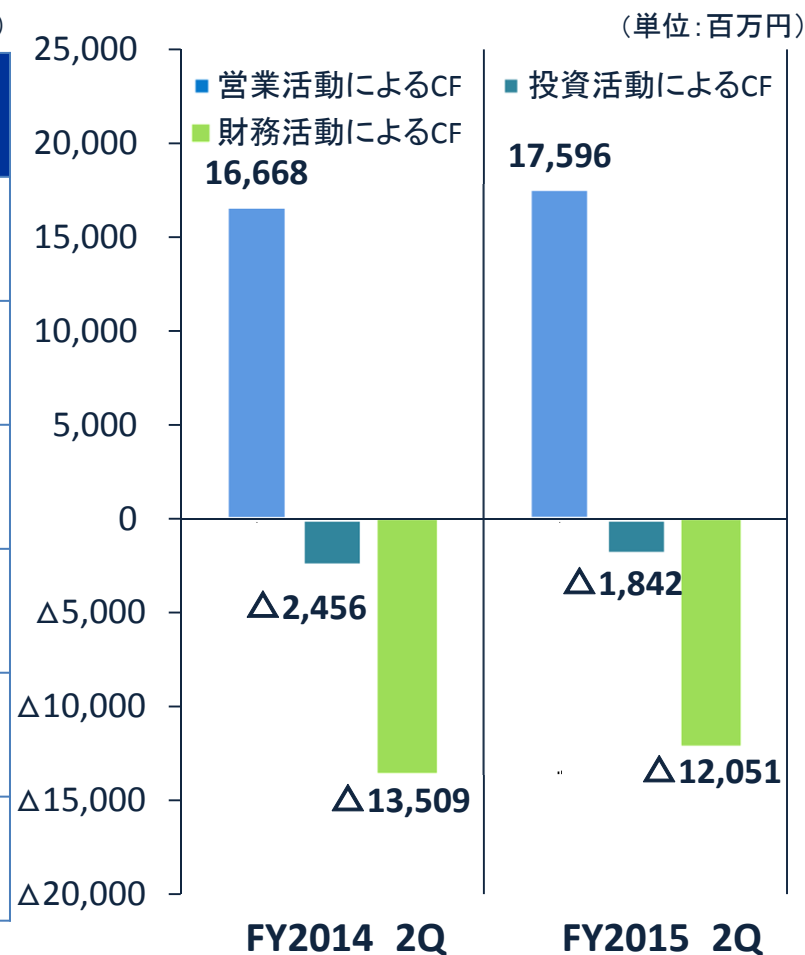
キャッシュ・フロー



現金及び現金同等物は356億92百万円となり、
前連結会計年度末に比べ37億12百万円増加

(単位:百万円)

	FY2014 2Q	FY2015 2Q	増減
営業活動によるCF	16,668	17,596	928
投資活動によるCF	△2,456	△1,842	614
財務活動によるCF	△13,509	△12,051	1,458
現金及び現金同等物の増減額	715	3,712	2,997
現金及び現金同等物の期首残高	32,957	31,980	△977
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,672	35,692	2,020

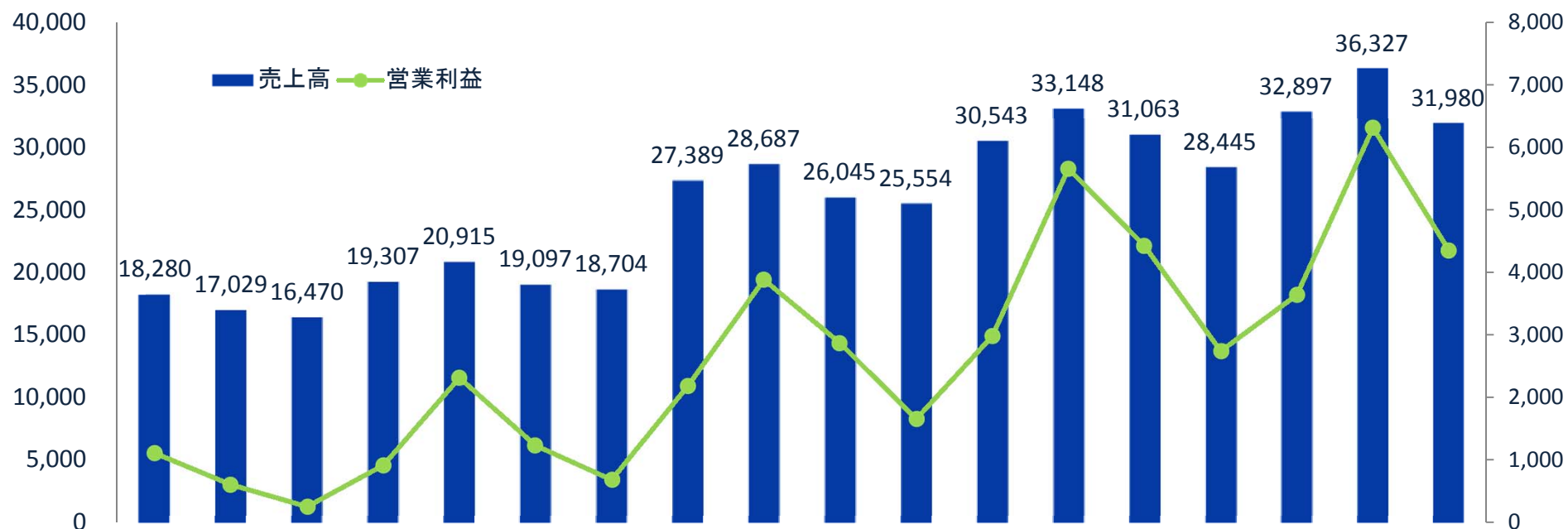


四半期決算推移



売上トレンドは最終の第4四半期から第1四半期にかけてピークを迎え、第2四半期、第3四半期については減少する傾向

(単位:百万円)



	FY2011				FY2012				FY2013				FY2014				FY2015	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	18,280	17,029	16,470	19,307	20,915	19,097	18,704	27,389	28,687	26,045	25,554	30,543	33,148	31,063	28,445	32,897	36,327	31,980
営業利益	1,114	610	260	920	2,316	1,237	689	2,185	3,881	2,869	1,659	2,982	5,651	4,420	2,741	3,640	6,306	4,346

目次



1.2015年10月期 第2四半期連結業績

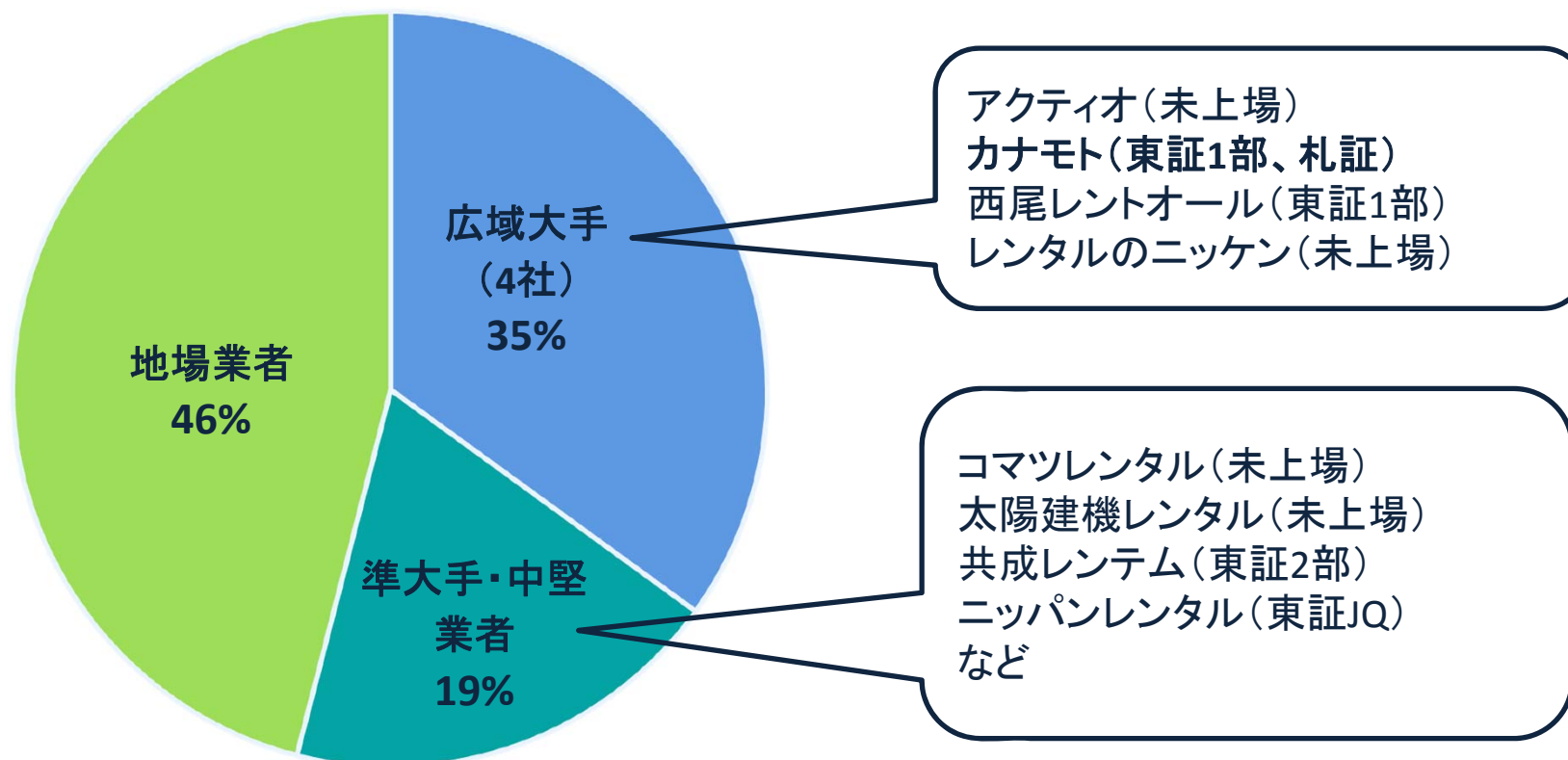
2.2015年10月期 業績予想

3.今後の展開

建機レンタル業界の規模別占有率

建機レンタルの競合他社は約2,000社

最近のデータでは当社を含む広域大手業者が約35%

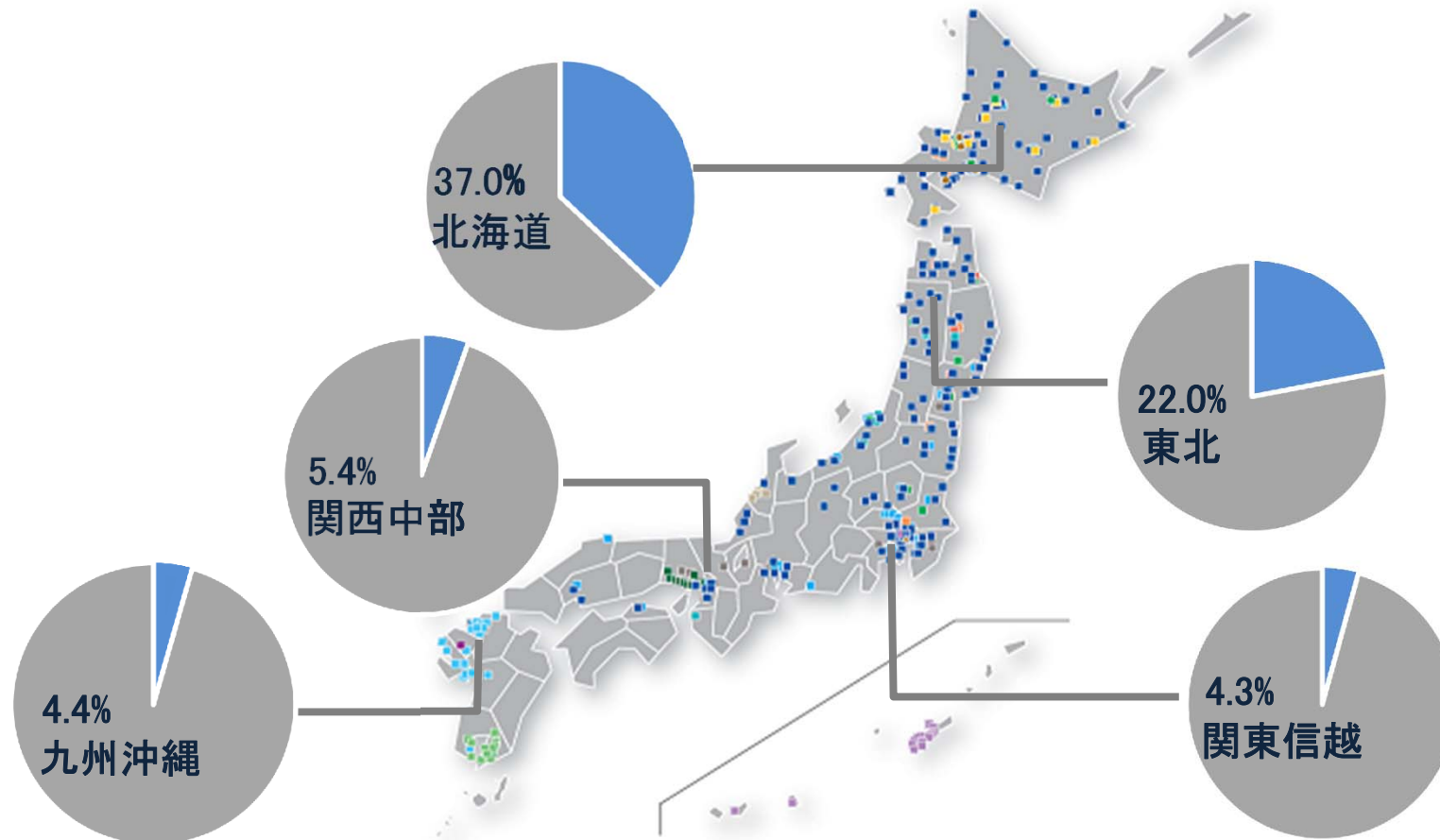


資料出所: 国土交通省「建設総合統計」出来高ベース、各社有価証券報告書・HP等から推定
準広域業者は複数都道府県に拠点展開されていることを基準に推定

当社の地域別シェア



空白エリアを優先した地域戦略推進・営業強化とシェアの拡大



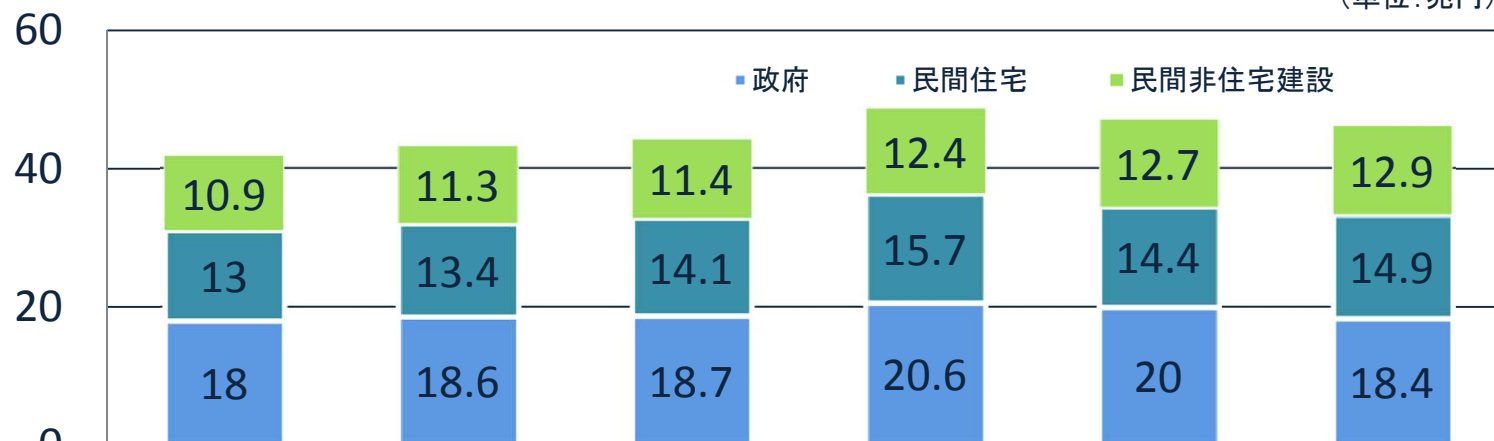
資料出所：国土交通省「建設総合統計」出来高ベースを元に一律2.5%で算出し
2014年10月末の建設関連事業の地域別売上高と比較したもの

国内建設投資



東日本大震災からの復興のため、多額の震災関連予算が執行

(単位:兆円)



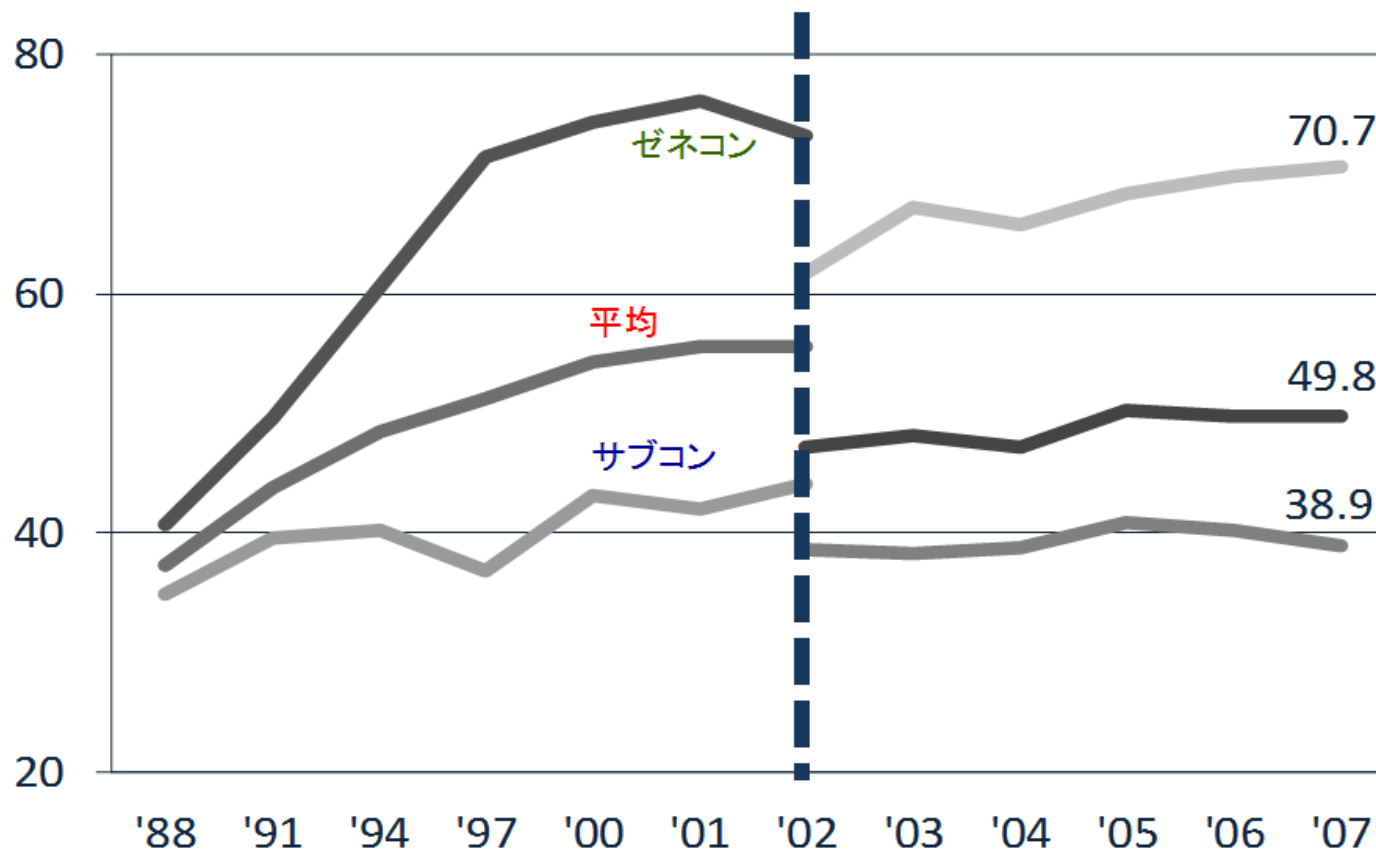
年度	2010	2011	2012(見込み)	2013(見込み)	2014(見通し)	2015(見通し)
建設投資	41.9 (-2.4%)	43.3 (3.3%)	44.2 (2.1%)	48.7 (10.2%)	47.1 (-3.3%)	46.2 (-1.9%)
政府建設投資	18.0 (0.3%)	18.6 (3.5%)	18.7 (0.4%)	20.6 (10.2%)	20.0 (-2.7%)	18.4 (-8.0%)
民間住宅投資	13.0 (1.1%)	13.4 (3.1%)	14.1 (5.3%)	15.7 (11.7%)	14.4 (-8.8%)	14.9 (3.7%)
民間非住宅建設投資	10.9 (-10.0%)	11.3 (3.1%)	11.4 (1.0%)	12.4 (8.4%)	12.7 (2.7%)	12.9 (1.5%)
実質建設投資	40.1 (-2.7%)	40.8 (1.8%)	42.2 (3.5%)	45.5 (7.7%)	42.6 (-6.2%)	41.5 (-2.7%)

資料出所:一般財団 建設経済研究所「建設経済モデルによる建設投資の見通し(2015年4月)」

建機レンタル依存率の推移



レンタル化率は60%以上、機種によっては80%以上
国内建機販売の80%程度をレンタル業界が購入

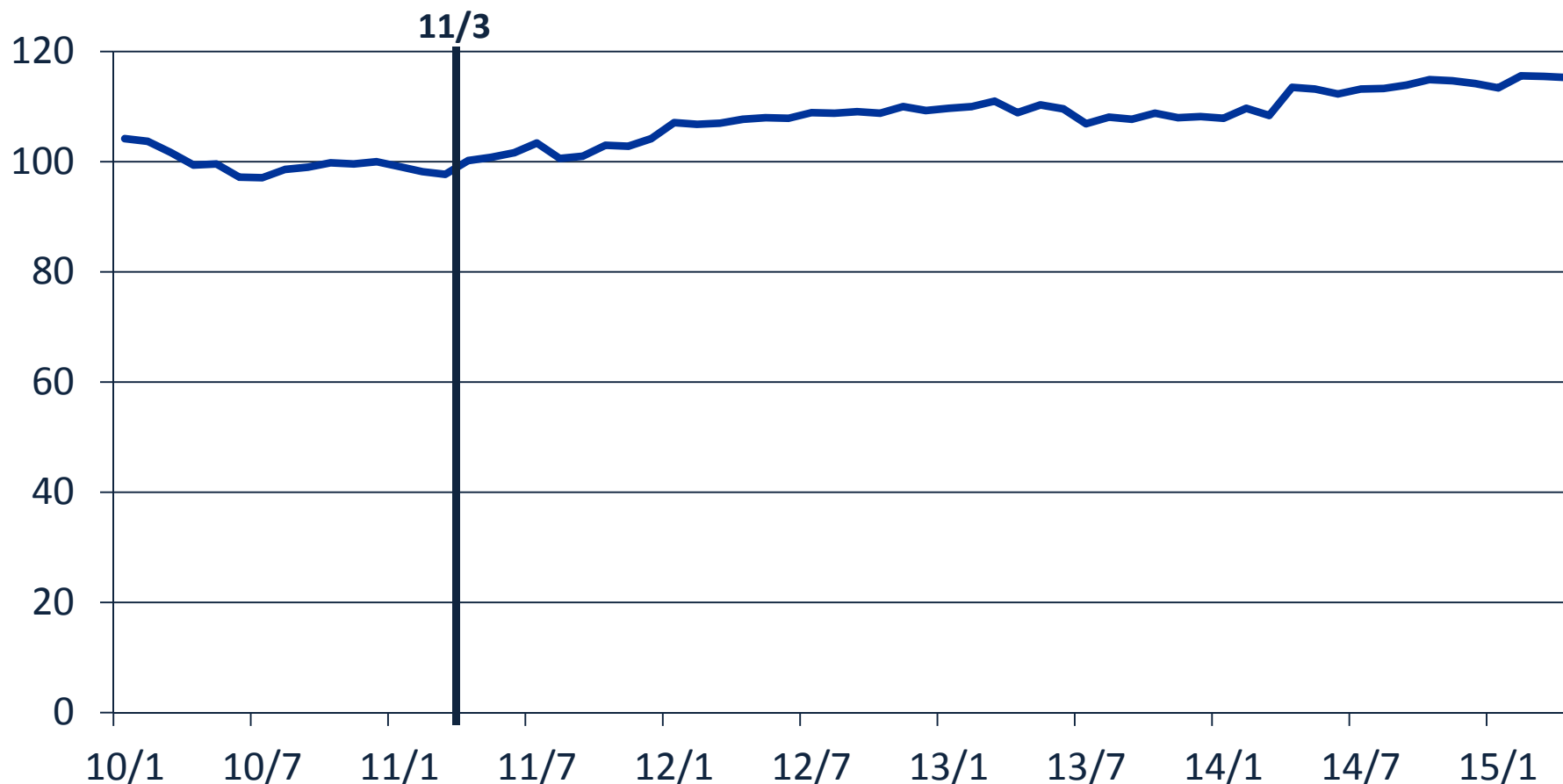


資料出所: (社)日本土木工業協会 注: 2002年から高所作業車、ファン、発電機等の高依存度5機種が調査対象外となり、数値は不連続になっている。※2007年調査を最後に調査終了

企業向けサービス価格指数(建設機械レンタル)



企業向けサービス価格指数の建設機械レンタルの指数 2011年3月を境に緩やかな上昇傾向



資料出所: 日本銀行「物価関連(PR)」

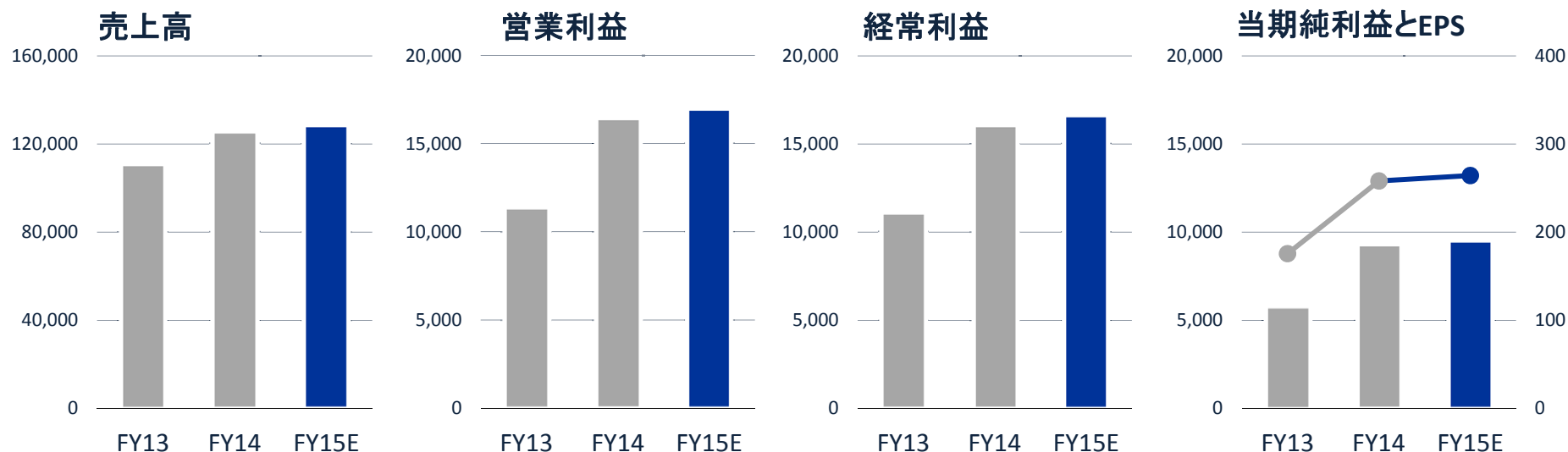
2015年度連結累計期間業績予想



震災復興事業や東京オリンピック関連工事の始動、東北首都圏を中心に建設需要は底堅く推移することが見込まれる

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	EPS
2015年10月期連結累計予想	128,600	16,960	16,610	9,520	¥264.16
前年同期比増減率	2.4%	3.1%	3.3%	2.4%	—
2014年10月期連結累計実績	125,555	16,454	16,078	9,299	¥258.02
前年同期比増減率	13.3%	44.4%	45.2%	60.1%	—



配当政策



2014年10月期は設立50周年の記念配当15円を増配し、
年間配当35円、2015年10月期は普通配当として年間30円

(単位:円)

■ 普通配当 ■ 特別配当 ■ 今期予定配当

